

日本語部

Japanese Language Ministry

2024年9月8日

今週のタイトル: **走りましょう!**

ヘブル人への手紙 12:1-2

レイ・ハームズウィーブ牧師

ヘブル 12:1-2 の主な教えは「走りましょう」です。私たちは人生のレースをどう走るべきでしょうか?

この夏、私を大いに奮い立たせたランナーのグループのひとつが、カナダの4×100リレーチームでした。パリで彼らは優勝候補ではありませんでした。リレーチームの4人は、個人種目ではあまり良い成績を残していませんし、アンカーのアンドレ・ドグラスは、ハムストリングを痛めているようでした。

レース当日、我がチームは9レーンです。後ろのライバルが見えないので、走るには理想的なレーンとはいえません。彼らは間違いなく劣勢でした。アーロン・ブラウン、ジェローム・ブレイク、ブレンドン・ロドニー、アンドレ・ドグラスが勝つとは誰も予想していませんでした。

礼拝時間

午前8時30分、10時、11時45分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

カナダチームは最速のチームではありませんでしたが、トレーニングを続け、バトンパスを練習し、信じ続けました。そしてレース当日、彼らは最高のチームとなりました。彼らのバトンパスはほとんど完璧でした。一丸となってベストタイムを出したのです。

私たちはメトロバンクーバーで最高の教会でも、世界で最も才能のある人たちがいる教会でもないでしょう。しかし、私たちがチームとして一緒に走るなら、神は私たちを通して偉大なことを成し遂げることができます。次のシーズン、良い走りをするために、何をすべきでしょうか？

1. 雲（おびただしい証人の群れ）を思い起こす。
2. あらゆる妨げ・重荷を捨てる。
3. イエスに目を向ける。
4. 仲間とともに走る。

考えてみましょう：

1. あなたの雲（おびただしい証人の群れ）には誰がいますか？
2. 何を脇に置く必要がありますか？
3. どのようにイエスに目を向け続けますか？
4. この秋、あなたは誰と走りますか？

ヘブル人への手紙 12:1-2

1 こういうわけで、わたしたちもまた、このようにおびただしい証人の群れに囲まれている以上、すべての重荷や絡みつく罪をかなぐり捨てて、自分に定められている競走を忍耐強く走り抜こうではありませんか、
2 信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら。このイエスは、御自身の前にある喜びを捨て、恥をいとわないうで十字架の死を耐え忍び、神の玉座の右にお座りになったのです。

ウィリンドン教会 同時通訳クイックスタート案内

事前に行う事及び持参するもの：

- ・ 自宅で手順 1 を実行します。
- ・ イヤホンをお持ちください。

(イヤホンは鍵かクレジットカードを通訳デスクに預けて借りることもできます)

要注意：周りの人たちに配慮しましょう。イヤホンをしないで携帯電話から聞くことは正しいことではありません。

注意：通訳ネットワークを使用している時にはインターネットに接続できません。

1、アップル App Store または Google Play ストアから「ListenWiFi」をダウンロードします。



または、このQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



2、「ウィリンドン通訳」Wi-Fi ネットワークを選択してください。ネットワークに接続するためのパスワードはありません。

3、アプリを開き、言語を選択します。